| 科目名 | 54．クリティカルケア | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 履修年次 | 2年次 | 科目区分 | 専門分野 | 単位数<br>(時間) | 1単位<br>（30時間） |
| ディプロマポリシー(DP) | □ 人を大切にするこころ<br>☑ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力<br>□ チームの中で連携・協働するための力<br>□ 専門職業人として自己研鑽する力 | | | | |
| 科目目標 | 生命の危機的状態にある対象に必要なクリティカルケアを理解することできる | | | | |
| 到達目標 | 生命の危機的状態にある対象の特徴と必要な看護について説明することができる | | | | |
| 評価方法 | 筆記試験（90点）、実技試験（10点）による総合評価を行う | | | | |
| 使用<br>テキスト | 系統看護学講座　別巻　クリティカルケア看護学　医学書院<br>系統看護学講座　別巻　臨床外科看護総論　　医学書院 | | | | |
| 参考文献 | 高齢者と成人の周手術期看護２　術中/術後の生体反応と急性期看護　第3版　医歯薬出版<br>系統看護学講座　専門分野Ⅰ　臨床看護総論　　基礎看護学④　医学書院<br>系統看護学講座　専門分野Ⅱ　成人看護学総論　成人看護学①　医学書院<br>系統看護学講座　別巻　救急看護学　医学書院<br>系統看護学講座　別巻　リハビリテーション看護　医学書院<br>系統看護学講座　別巻　家族看護学　医学書院<br>系統看護学講座　別巻　臨床薬理学　医学書院 | | | | |
| 教育方法と学生への期待<br>(求めること) | 急性期看護、クリティカルケア、手術療法前・中・後の看護、生命の危機的状態にある生活者の看護を学びます。人間の生命を救うという意味においては、クリティカルケアは看護の原点とも言えます。医療制度の変化、医療技術の高度化・進歩によって、クリティカルケアを受ける患者と関わる機会も増えています。これから出会う患者と関わる際に活用できる知識・技術になるように学んでほしいと考えています。<br>クリティカルケアについての講義だけでなく演習も取り入れており、緊急時の応援要請、一次救命処置（BLS）は技術試験を実施します。体験を通して理解を深めていきましょう。そのためには、予習・復習は必須です。既習の知識・技術を活用して積極的に講義・演習に臨んでください。 | | | | |

| 回 | 学習項目 | 学習内容 | 授業<br>方法 |
|---|---|---|---|
| 1 | クリティカルケア看護の特性 | クリティカルケア看護とは、クリティカルケア看護の場<br>看護師の役割 | 講義<br>演習 |
| 2 | クリティカルケアを必要とする患者・家族の特徴 | 身体・心理・社会的特徴 | 講義<br>演習 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 3 | クリティカルケア看護とチーム医療 | クリティカルケア看護におけるチーム医療の特徴と看護の役割、<br>一次救命処置 | 講義<br>演習 |
| 4 | クリティカルケア看護と倫理・法律 | クリティカルケアにおける患者の権利とその擁護<br>脳死と臓器移植 | 講義<br>演習 |
| 5 | クリティカルケア看護に必要な看護技術③ | 緊急時の応援要請、一次救命処置（BLS) | 演習<br>(実習室) |
| 6 | クリティカルな患者の病態の理解と看護① | 侵襲と生体反応、<br>呼吸機能障害から考える看護 | 講義 |
| 7 | クリティカルな患者の病態の理解と看護② | 循環機能障害から考える看護 | 講義 |
| 8 | クリティカルな患者の病態の理解と看護③ | 脳・神経機能障害から考える看護 | 講義 |
| 9 | クリティカルな患者の病態の理解と看護④ | 消化機能障害、凝固・線溶系障害、多臓器障害から考える看護 | 講義 |
| 10 | 手術療法を受ける患者の看護① | 術前の看護 | 講義 |
| 11 | 手術療法を受ける患者の看護② | 術中の看護 | 講義 |
| 12 | 手術療法を受ける患者の看護③ | 術後の看護 | 講義 |
| 13 | クリティカルケア看護に必要な看護技術① | 観察と全身状態のアセスメント | 演習<br>(実習室) |
| 14 | クリティカルケア看護に必要な看護技術② | 呼吸管理、体液・循環管理、栄養管理の実際、<br>鎮痛・鎮静管理、体温管理、創傷管理、<br>ドレーン管理等 | 講義 |
| 15 | クリティカルな患者の病態の理解と看護⑤ | 危機状態にある患者・家族のケア、精神障害、苦痛と看護 | 講義<br>演習 |